

表1. 2022/2023シーズン 抗インフルエンザ薬耐性株検出情報

最終更新日: 2023/12/19

	A(H1N1)pdm09						A(H3N2)						B				
	エンドスクレアーゼ阻害薬		ノイラミニダーゼ阻害薬			M2阻害薬	エンドスクレアーゼ阻害薬		ノイラミニダーゼ阻害薬			M2阻害薬	エンドスクレアーゼ阻害薬		ノイラミニダーゼ阻害薬		
	パロキサビル	オセルタミビル	ペラミビル	ザナミビル	ラニナミビル	アマンタジン	パロキサビル	オセルタミビル	ペラミビル	ザナミビル	ラニナミビル	アマンタジン	パロキサビル	オセルタミビル	ペラミビル	ザナミビル	ラニナミビル
耐性株数 (%)	1 <sup>a</sup> (1.4%)	1 <sup>b</sup> (0.9%)	1 <sup>b</sup> (0.9%)	0	0	68 (100%)	11 <sup>c</sup> (1.8%)	0	0	0	0	334 (100%)	0	0	0	0	0
解析株数	70	107	107	68	68	68	604	330	330	330	330	334	50	48	48	48	48
分離・検出報告数	188						3,506						85				

エンドスクレアーゼ阻害薬はFocus reduction assay、rhPCR allelic discrimination法およびPA遺伝子シーケンス法により解析された。

ノイラミニダーゼ阻害薬はMUNANA基質を用いる蛍光法、NA-XTD基質を用いる化学発光法、real time RT-PCR allelic discrimination法およびNA遺伝子シーケンス法により解析された。

M2阻害薬はM2遺伝子シーケンス法により解析された。

<sup>a</sup> うち薬剤未投与例 1

<sup>b</sup> うち薬剤未投与例 1

<sup>c</sup> うち薬剤未投与例 6、薬剤投与例 5